（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　医療法人 玉昌会　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		「基本理念・行動指針」は、毎朝礼や年始式等において唱和。ウエルネス、医療、福祉、子育て支援、健診を柱としたビジョンを策定する。SDGs・ESG・健康経営の考え方を基盤に経営目標を設定し、ホームページおよび統合報告書にて公表する。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守については、法人全体ならびに各事業所の会議や研修において繰り返し周知徹底を図り、内部監査チームが年1回以上、遵守状況を監査する仕組みがあり、不適切事案が発生した場合は本部まで報告が上がり、法人で対応する仕組みが構築されている。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		エコアクション21の取得にあたり、経営層をトップとする実施体制（組織体制）を構築し、内部監査チーム、環境管理責任者、エコアクション委員会等の環境関連の専門部署・役割を明確に定めている。なお、毎年発行する「環境経営レポート」にも掲載している。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		毎年の当法人主催のグループ学会において、「健康経営（ホワイト500）」「BCP・BCM」「EMS（環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ／ｴｺｱｸｼｮﾝ21）」「SDGs」についてステークホルダ向けに研修を行い、玉昌会グループの取組みについて共有を図っている。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	当法人は、地域における医療・福祉の提供という企業活動において、CSRの一環としてEMSおよびSDGsへの取り組みを宣言している。また、環境コンプライアンスについては、EMSを通じて適切に取り組んでおり、現時点で違反は認められていない。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	当法人では、事業所ごとにBCM・BCP（MCP含む）を策定し、10年以上にわたり定期的な訓練および見直しを継続している。また、DBJの健康・環境・BCM各格付を取得し、「DBJビジョナリーホスピタル」に認定されている。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	当法人では、円滑な事業承継を目的とした対策を既に完了している。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		入札（競合見積）による業者選定や、物品発注システムを活用した単価優先の仕入・取引先選定を行っている。また、施設内には、施設利用者からの謝礼等の受け取りをお断りする旨を掲示している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		画像の使用にあたっては事前に承諾を得ることを徹底するとともに、知的財産の取引については、ガイドラインおよび契約書のひな形に基づき実施している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		外部接続されない法人内ネットワーク環境下で情報を厳格に管理しており、個人情報や機密性の高い書類については、施錠可能な専用保管庫で安全に保管している。これにより、情報漏洩リスクの低減と適切な個人情報保護を徹底している。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	当法人では、主催する「グループ学会」にあわせて、ステークホルダー（サプライヤーや事業パートナー等）に対し、当法人のエコアクション21およびSDGsへの取り組み状況を発信している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	貿易取引はなし。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		性別に配慮した相談体制として、2つの相談窓口および顧問弁護士・社労士への相談体制を構築しており、職員が安心して相談できる環境を整備している。また、就業規則への掲載および職場内掲示物により、当該方針を職員に周知している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		有給休暇の計画的取得を周知し義務日数を消化するとともに、勤怠実績とシフトの乖離を確認して超過労働を抑止している。加えて、法令を上回る育児短時間勤務（小学校1年生までの育児休業）を採用し、職員の働きやすさの向上を図っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		2つの施設において月1回の労働安全衛生委員会を開催し、安全衛生に関する課題や改善策を検討している。また、eラーニングを活用して職員の知識向上を図り、安全衛生意識の維持・向上に努めている。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・外国人技能実習生・特定技能の採用（介護職として実務実績） ・障がい者の採用（介護職・事務職・調理補助・清掃業務） ・65歳以上の継続雇用の促進、各人に合ったワークライフの提案 ・女性管理職の積極的登用				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		eラーニングを活用するとともに、新入職員集合研修、新人看護師教育（プリセプター制度）、新人指導者研修、新役職者研修、管理職研修、階層別研修など、職員の成長と能力向上を目的とした各種研修を実施している。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　医療法人 玉昌会　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		教育・賞与支給・施設利用について雇用形態による制限を設けていない。一方で、同一労働においては、労働時間の長短や責任労働の有無に応じて区別を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
人権・労働	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康経営優良法人ホワイト500を2018年より連続で更新している。また、健康増進委員会を設置し、健康戦略マップをもとにプレゼンティーイズムの低減、ワークエンゲージメントの向上などを図るためにさまざまな活動を行っている。			3					8									
人権・労働	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	AIを活用した業務の効率化に取り組んでおり、事務作業やデータ分析の自動化を進めることで、職員の負担軽減とサービス向上につなげている。								8	9.1		11	12					
人権・労働	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	「かごしま子育て応援企業」に登録し、従業員の仕事と子育ての両立を支援するとともに、ワーク・ライフ・バランスの促進と働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物は移動管理・施錠保管を徹底し、毎月の廃棄量を記録してマニフェストで最終処理を確認している。化学物質は入荷・使用量を把握し、漏洩検査等を定期的に行い適正に管理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
環境	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		空調フィルターの計画的清掃や施設担当による巡回確認を実施。電力・車用燃料・重油などのエネルギー使用については、年間削減計画に基づき事業所ごとに毎月使用量を記録・把握し、異常値が認められた場合は管理者に指導して改善に繋げている。							7.3						13				
環境	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		冷温水供給型空調設備を運用するとともに、エネルギー使用に伴うCO2排出量を毎月事業所ごとに記録・把握し、年間削減計画に基づいてCO2換算を行っている。排出量に異常値が認められた場合は管理者に指導し、改善に繋げている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
環境	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		グリーン製品の購入について、エコアクション21マニュアル「グリーン購入手順書」に基づき、可能な限り環境ラベル表示製品を優先的に購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
環境	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		浄化槽等の排水処理設備を整備し、管理会社に委託することで、事業活動による河川等への排水が生態系に悪影響を及ぼさないよう適正に処理している。また、年間計画に基づき職員ボランティアによる河川・海岸の清掃活動を実施している。						6.6								14	15		
環境	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		廃棄物排出量を毎月記録し、年間削減目標の進捗を把握している。また、設備機器の不具合については可能な限り修理し長く使用する工夫を行うとともに、不要となった備品はすぐに廃棄せず倉庫で保管し、再使用やリサイクルに取り組んでいる。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
環境	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	市水および地下水の使用量を事業所ごとに毎月把握・記録し、年間削減計画に基づき節水活動を行っている。使用量に異常値が認められた場合は、管理者に指導して改善に繋げている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
環境	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	地域の子ども食堂への食材寄付などを通じて、食品ロス削減に貢献している。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
環境	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	2013年にエコアクション21を認定取得して以降、継続している。また、2016年にはDBJの「環境格付」を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
環境	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	環境への取り組みをまとめた「環境経営レポート」を毎年発行し、各事業所に配布して職員が自由に閲覧できるようにしている。また、ホームページにも掲載し、外部への情報開示を行っている。												12.6					
環境	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	新築した建物では、全ての動力機器にインバーター機器を採用し、照明器具はLEDを使用。エネルギーは高効率機器の導入されている「エネルギーセンター」より全て供給・建物の状況により可能な限りLED照明への入替、設備機器の入替時等は高効率機器を導入							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
環境	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	地下水を活用しているが、過剰汲み上げを避ける管理を行い、必要最低限の利用によりエネルギー削減に努めている。												12.2	13	14	15		
環境	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	自社森林が少なく植林は行っていないが、下草刈りなどの育成管理を実施するとともに、ゴミの不法投棄監視を行っている。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　医療法人 玉昌会　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	廃プラスチックを含む廃棄物を、埋立や焼却等を行う専門業者に委託し、マニフェストで最終処分状況を把握している。また、法人全体で河川や海岸の清掃ボランティアを積極的に実施し、海洋汚染防止に取り組んでいる。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	グループが運営するフィットネスクラブは、サイクルステーション設置店舗として登録されており、自転車利用の促進を通じて環境に配慮した取り組みを実施している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		新しい治療方法やリハビリ（促通反復療法）に取り組むにあたり、大学との連携を図っている。また、正確な検査結果を提供できるよう、医療機器の保守契約を徹底している。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		自動水栓、段差解消、 多目的トイレ、絵文字表示などを積極的に導入し、多様な方々が利用しやすい環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	【予定】独居高齢者の増加に対応し高齢者の生活・介護の支援に取組んできたが、今後は高齢者の生活支援を地域の多様な主体の共創により進める「生活支援共創プラットフォーム」への参画に取組んでいく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域コミュニティとの交流・連携を積極的に行い、地域の健康教室や防災訓練の共催、防災協定の締結、地域ボランティア清掃などの活動を行っている。また、災害NPO法人サンダーバードに加盟し、大規模災害時には人的・物的支援や寄付、災害派遣福祉チーム（DWAT）に参加して活動している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	イベント開催時に地元企業への出店を積極的に依頼しており、地域経済の活性化や地元事業者との交流促進に取り組んでいる。地域の魅力発信や住民参加型のイベント運営にもつなげている。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	鹿児島県教育委員会「未来を拓くキャリア教育推進事業」の受入事業者として参加しており、インターンシップの受入れや出前講座の実施などの実績がある。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	県内の高校・専門学校・大学の医療関連学科の実習受入れを行うとともに、奨学金制度を通じて県内学生の支援にも取り組んでいる。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	グループが運営するフィットネスクラブは、サイクルステーション設置店舗であり、「かごしまサイクルツーリズム」を通じて、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与している。								8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	公共交通機関が少ないまたは無いところに住まれていて、透析通院に困難な患者の送迎を支援し、高齢者の健康維持に寄与している。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	グループが実施する各種イベントでは、県内外から出店者や来場者が参加しており、地域の交流や出会いの場としての活動を行っている。								8			11	12			15		17